

安全データシート (SDS)

1. 製品および会社情報

製品名 : NR プライマーPV 主剤
会社名 : 三ツ星ベルト株式会社
住所 : 兵庫県神戸市浜添通 4-1-21
電話番号 : 078-685-5771
推奨用途 : 防水工事用塗料粗面仕上げ用添加剤
使用上の制限 : 推奨用途以外への使用を禁止する

2. 危険有害性の要約

【GHS分類】

物理化学的危険性

引火性液体 : 区分2
可燃性固体 : 区分に該当しない

健康有害性

急性毒性 経口 : 区分に該当しない
経皮 : 区分に該当しない
吸入; 気体 : 区分に該当しない
吸入; 蒸気 : 分類できない
吸入; 粉じん、ミスト : 分類できない
皮膚腐食性/刺激性 : 区分に該当しない
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 : 区分2B
呼吸器感作性又は皮膚感作性 : 分類できない
生殖細胞変異原性 : 分類できない
発がん性 : 分類できない
生殖毒性 : 区分2
特定標的臓器毒性 (単回ばく露) : 区分3 (気道刺激性、麻酔作用)
特定標的臓器毒性 (反復ばく露) : 分類できない
誤えん有害性 : 分類できない

環境有害性

水生環境有害性 短期 (急性) : 区分に該当しない
水生環境有害性 長期 (慢性) : 区分に該当しない
オゾン層への有害性 : アイテムを選択してください。

【GHSラベル要素】

[絵表示]



[注意喚起語]

危険

[危険有害性情報]

引火性の高い液体及び蒸気

眼刺激性

生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い

(気道刺激性) 呼吸器への刺激のおそれ

(麻酔作用) 眠気またはめまいのおそれ

[注意書き]

[応急措置]

皮膚(又は髪)に付着した場合:直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を水又はシャワーで洗うこと。

吸入した場合:空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

眼に入った場合:水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて、容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

ばく露又はばく露の懸念がある場合:医師の診察/手当てを受けること。

眼の刺激が続く場合: ; 医師の診察/手当てを受けること

取り扱い後は手を洗うこと。

[保管]

換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。

施錠して保管すること。

[廃棄]

内容物や容器を、国際/国/県都道府県/市町村の規則に従って廃棄すること。

3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区別 : 混合物

化学名又は一般名 : ポリイソシアネート類溶液

成分	含有量(%)	CAS RN.	化管法 (PRTR)	安衛法 表示/通知対象物質
炭酸ジメチル	55~65	616-38-6	該当しない	該当しない
プロピレングリコールモノメチルエーテルアセテート	23~35	108-65-6	該当しない	該当しない

4. 応急措置

吸入した場合

呼吸が止まっている場合は、衣服をゆるめ呼吸気道を確保した上で人工呼吸を行う。

蒸気、ガスなどを吸い込んで、気分が悪くなった場合には、空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。気分が悪い時には、医師に連絡すること。

体を毛布等でおおい、保湿して安静を保つ。

直ちに医師の手当てを受ける。

被災者を直ちに新鮮な空気の場所に移動させる。

皮膚に付着した場合

汚染された衣類、靴などを速やかに脱ぎ捨てる。

汚染された衣類を取り除くこと。

外観に変化が見られたり、刺激・痛みがある場合、気分が悪い時には医師の診断を受けること。

外観に変化が見られたり、痛みが続く場合は直ちに医師の手当てを受ける。

製品に触れた部分を直ちに水または微温湯を流しながら洗浄する。

石鹼を使ってよく落とす。

大量の水および石鹼または皮膚用の洗剤を使用して十分に洗い落とす。溶剤、シンナーは使用しないこと。

必要であれば衣類、靴などを切断する。

付着物を布にて素早く拭き取る。

眼に入った場合

清浄な水で最低 15 分間目を洗浄した後、直ちに眼科医の手当てを受ける。

洗顔の際、まぶたを指でよく開いて、眼球、まぶたのすみずみまで水がよく行きわたるように洗浄する。

直ちに、医師に連絡すること。

直ちに大量の清浄な流水で 15 分以上洗う。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。まぶたの裏まで完全に洗うこと。

飲み込んだ場合

医師の指示による以外は無理に吐かせないこと。

誤って飲み込んだ場合には、安静にして直ちに医師の診断を受けること。

直ちに医師の処置を受ける。

被災者に意識のない場合は、口から何も与えてはならない。

必要に応じて、人工呼吸や酸素吸入を行う。

無理に吐かせてはならない。

嘔吐物は飲み込ませないこと。

急性症状及び遅発性症状の最も重要な兆候症状

特になし。

応急措置をする者の保護に必要な注意事項

汚染された衣類や保護具を取り除く。

救助者が有害物質に触れたり、吸引したりしないよう適切な保護具を使用するなど注意する。

適切な保護具（保護メガネ、防塵マスク、手袋等）を着用する。換気を行う。

医師に対する特別な注意事項

特になし

5. 火災時の措置

適切な消火剤

炭酸ガス、泡、粉末

粉末消火薬剤、泡消火薬剤、二酸化炭素、砂

使ってはならない消火剤

水（棒状水、高圧水）

冷却の目的で霧状水は用いてもよいが、消火に棒状水を用いてはならない。

火災時の特定危険有害性

特になし

特有の消火方法

移動可能な容器は、速やかに安全な場所に移す。

可燃性のものを周囲から素早く取り除く。

高温にさらされる密封容器は水をかけて冷却する。

指定の消火剤を使用すること。

周囲の設備等に散水して冷却する。

消火のための放水等により、環境に製品が流出しないよう適切な措置を行う。

消火作業は可能な限り風上から行う。

消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置

消火活動は風上より行う。

消火作業では、適切な保護具（手袋、眼鏡、マスク、給気式呼吸用保護具）を着用する。

適切な保護具（耐熱性着衣など）を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項・保護具及び緊急時措置

屋内の場合、処理が終わるまで十分に換気を行う。

作業の際には適切な保護具（手袋、保護マスク、エプロン、ゴーグル等）を着用する。

周辺を立ち入り禁止にして、関係者以外を近づけないようにして二次災害を防止する。

着火した場合に備えて、適切な消火器を準備する。

付近の着火源・高温体および付近の可燃物を素早く取り除く。

漏出時の処理を行う際には、必ずゴム手袋、保護眼鏡、保護衣、ろ過式呼吸用保護具、給気式呼吸用保護具等を着用する。

環境に対する注意事項

河川への排出により、環境への影響を起こさないように注意する。

流出した製品が河川や下水等に排出され、環境に影響を起こさないように注意する。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

乾燥砂、土、その他の不燃性のものに吸収させて回収する。大量の流出には盛土で囲って流出を防止する。

少量の場合には、乾燥砂、土、おがくず、ウエス等に吸収させて、密閉できる空容器に回収する。

衝撃、静電気にて火災が発生しないような材質の用具を用いて回収する。

大量の場合には、盛土で囲って流出を防止し、安全な場所に導いてから処理する。

付着物、廃棄物などは、関係法規に基づいて処置すること。

漏出物は、密閉できる容器に回収し、安全な場所に移す。

二次災害の防止策

火花を発生しない安全な用具を使用する。

付近の着火源となるものを速やかに除くとともに消火剤を準備する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

[技術的対策]

換気の良い場所で取り扱う。

取り扱いは、換気のよい場所で行う。

取扱後は手・顔等は良く洗い、休憩所等に手袋等の汚染保護具を持ち込まない。

周辺での高温物、スパーク、火気の使用を禁止する。

周辺で火気、スパーク、高温物の使用を禁止する。

皮膚、粘膜、または着衣に触れたり、目に入らぬよう保護具を着用する。

皮膚、粘膜または着衣に触れたり、目に入らないようにする。

保護眼鏡、保護手袋等の適切な保護具を着用する。

容器はその都度密栓する。

漏れ、あふれ、飛散しないようにし、みだりに上記を発生させない。

[安全取扱注意事項]

炎、火花、高温体との接触を避ける。

機器類は防爆構造とし、設備は静電気対策を実施する。

取扱う場合は、局所排気内で取扱う。

[衛生対策]

作業後、手をよく洗い、うがいをしてから喫煙、飲食等をする。

保管

[技術的対策]

通風のよいところに保管する。

日光の直射を避ける。

[安全な保管条件]

火気、熱源から遠ざけて保管する。

火気厳禁

直射日光を避け、換気のよい場所で、容器を密閉し保管する。

保証期限を過ぎた製品は速やかに廃棄する。

[安全な容器包装材料]

適切な容器包装材料

8. ばく露防止及び保護措置

濃度基準：設定されていない。

管理濃度：設定されていない。

許容濃度：設定されていない。

ACGIH：—

日本産業衛生学会：—

設備対策

密閉された装置、機器または局所排気装置を使用する

保護具

- | | | |
|------------|---|---|
| 呼吸用保護具 | : | 必要に応じて、有毒ガス用防毒マスク、送気マスク等を使用する。 |
| 手の保護具 | : | 必要に応じて保護手袋を着用する。
有機溶剤または化学薬品が浸透しない材質の手袋を着用する。 |
| 眼、顔面の保護具 | : | 必要に応じて保護メガネを着用すること
保護メガネは、サイドシールド付き保護メガネ、ゴーグル形保護メガネが望ましい。 |
| 皮膚及び身体の保護具 | : | 取扱う場合には、皮膚を直接ばくさないような衣類を着けること。
また、化学薬品が浸透しない材質であることが望ましい。
保護衣及び必要に応じて保護長靴、保護前掛けを着用する。 |

特別な注意事項

特になし

9. 物理的及び化学的性質

- | | | |
|-------|---|-------|
| 物理的状态 | : | 液体 |
| 色 | : | 淡黄色透明 |
| 臭い | : | 特有の臭気 |

融点／凝固点	: データなし
沸点又は初留点及び沸点範囲	: 90℃
可燃性	: データなし
爆発下限界及び爆発上限界／可燃限界	: 下限界 1.5vol%、上限界 12.9vol%／—
引火点	: 18℃
自然発火点	: 333℃
分解温度	: データなし
pH	: 該当しない
動粘性率	: データなし
溶解度	: データなし
n-オクタノール／水分配係数 (log 値)	: データなし
蒸気圧	: データなし
密度及び／又は相対密度	: 1.04g/cm ³
相対ガス密度	: データなし
粒子特性	: 該当しない

10. 安定性及び反応性

反応性	: 特になし
化学的安定性	: 保管の項目記載の保管条件で安定
危険有害反応可能性	: 強酸、強アルカリと反応するおそれがある。 有機物であるため、酸化性物質と接触すると、発火、爆発の危険性がある。
避けるべき条件	: 直射日光、炎、火花、高温体との接触を避ける。
混触危険物質	: 特になし
危険有害な分解生成物	: 特になし。

11. 有害性情報

急性毒性

炭酸ジメチル	6,400-12,800mg/kg	経口ラット (LD50)	PATY
炭酸ジメチル	>2,500mg/kg	経皮ラビット (LD50)	IUCLID
プロピレングリコール モノメチルエーテル アセテート	>8,532mg/kg	経口・雌ラット (LD50)	SODS
	>10,000mg/kg	経口・雄ラット (LD50)	SIDS
	>5,000mg/kg	経皮ラビット (LD50)	SIDS
	>19.82mg/L-4hr	吸入ラット (LD50)	SIDS

皮膚腐食性／刺激性	: データなし
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	: データなし
呼吸器感作性又は皮膚感作性	: データなし
生殖細胞変異原性	: データなし
発がん性	: データなし
生殖毒性	: データなし
特定標的臓器毒性 (単回ばく露)	: データなし
特定標的臓器毒性 (反復ばく露)	: データなし
誤えん有害性	: データなし

12. 環境有害情報

生態毒性	: 魚類:
	プロピレングリコールモノメチルエーテルアセテート >100mg/L-96hr ヒメダカ (環境省生態影響試験)
	甲殻類
	プロピレングリコールモノメチルエーテルアセテート >370mg/L-48hr オオミジンコ (環境省生態影響試験)
	藻類
	プロピレングリコールモノメチルエーテルアセテート >1,000mg/L-72hr 緑藻 (環境省生態影響試験)
残留性/分解性	: データなし
生体蓄積性	: データなし
土壌中の移動性	: データなし
オゾン層への有害性	: データなし

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物	: 廃棄する場合、都道府県知事の許可を受けた専門の産業廃棄物の収集運搬業者や処理業者と契約し、廃棄物処理法(廃棄物の処理及び清掃に関する法律)及び関係法規、法令を遵守して、適正に処理する。
汚染容器および包装	: 空きの汚染容器および包装を廃棄する場合、内容物を除去した後に、都道府県知事の許可を受けた専門の産業廃棄物の収集運搬業者や処理業者と契約し、廃棄物処理法(廃棄物の処理及び清掃に関する法律)及び関係法規、法令を遵守して、適正に処理する。

14. 輸送上の注意

国連番号	: 1263
品名(国連輸送名)	: PAINT or PAINT RELATED MATERIAL
国連分類	: 3:引火性液体
容器等級	: II
海洋汚染物質	: 情報なし
MARPOL73/78 附属書 II 及び	: 情報なし
IBC コードによるばら積輸送される液体物質	
輸送又は輸送手段に関する特別の安全対策	: 特になし
国内規則	
陸上輸送	: 消防法、労働安全衛生法等に定められている運送方法に従う。
海上輸送	: 船舶安全法に定められている運送方法に従う。
航空輸送	: 航空法に定められている運送方法に従う。
輸送の特定安全対策及び条件	: 輸送前に容器の破損、腐食、漏れ等がないことを確認する。密栓してあることを確認する。転倒、落下、破損がないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。火気厳禁。

15. 適用法令

化管法 (PRTR)	:	該当しない
安衛法	:	
危険物	:	引火性のもの
特化則	:	該当しない
有機則	:	該当しない
法57条 表示物質	:	炭酸ジメチル (2026年4月1日より施行) プロピレングリコールモノメチルエーテルアセテート (2026年4月1日より施行)
法57条の2 通知対象物質	:	炭酸ジメチル (2026年4月1日より施行) プロピレングリコールモノメチルエーテルアセテート (2026年4月1日より施行)
安衛則577条の2第3項 がん原性物質	:	該当しない
安衛則第594条の2 皮膚等障害化学物質	:	該当しない
毒劇法	:	該当しない
消防法	:	第4類第一石油類・非水溶性液体
化審法	:	該当しない
船舶安全法	:	該当しない
航空法	:	該当しない
その他法令 (危険物船舶運送及び貯蔵規則など)	:	該当しない

16. その他の情報

参考資料 JIS Z 7252 (2019)
JIS Z 7253 (2019)
GHS 改定7版 (2017)
独立行政法人 製品評価技術基盤機構 化学物質総合情報提供システム
各原料の安全データシート
実務者のための化学物質法規制便覧2020版 (化学工業日報社)

本安全データシート (SDS) は、作成日又は改定日までに弊社が入手できた資料、情報に基づいて作成しておりますが、新しい知見又は法規制の変更等により改訂されることがあります。また、SDS中の注意事項は推奨用途を対象としたものですが、その内容を保証するものではありません。

安全データシート
(SDS)

1. 製品および会社情報

製品名 : NR プライマーPV 硬化剤
会社名 : 三ツ星ベルト株式会社
住所 : 兵庫県神戸市浜添通 4-1-21
電話番号 : 078-685-5771
推奨用途 : 防水工事に塗料粗面仕上げ用添加剤
使用上の制限 : 推奨用途以外への使用を禁止する

2. 危険有害性の要約

【GHS分類】

物理化学的危険性

引火性液体 : 区分3
可燃性固体 : 区分に該当しない

健康有害性

急性毒性 経口 : 区分に該当しない
経皮 : 区分に該当しない
吸入; 気体 : 区分に該当しない
吸入; 蒸気 : 区分に該当しない
吸入; 粉じん、ミスト : 区分に該当しない
皮膚腐食性/刺激性 : 区分に該当しない
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 : 区分2
呼吸器感作性 : 区分に該当しない
皮膚感作性 : 区分1
生殖細胞変異原性 : 区分に該当しない
発がん性 : 区分2
生殖毒性 : 区分に該当しない
特定標的臓器毒性 (単回ばく露) : 区分3 (気道刺激性、麻酔作用)
特定標的臓器毒性 (反復ばく露) : 区分1 (呼吸器)
誤えん有害性 : 分類できない

環境有害性

水生環境有害性 短期 (急性) : 区分に該当しない
水生環境有害性 長期 (慢性) : 区分に該当しない
オゾン層への有害性 : 分類できない

【GHSラベル要素】

[絵表示]



[注意喚起語]

危険

[危険有害性情報]

引火性液体及び蒸気

アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ

強い眼刺激

発がんのおそれの疑い

(気道性刺激性) 呼吸器への刺激のおそれ

(麻酔作用) 眠気またはめまいのおそれ

長期または反復暴露による臓器(呼吸器)の障害

[注意書き]

[安全対策]

使用前に取扱説明書入手すること。

全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。

熱、高温のもの、火花、裸火及び他の着火源から遠ざけること。禁煙。

容器を密閉しておくこと。

防爆型の電気機器/換気装置/照明機器/工具を使用すること。)

火花を発生させない工具を使用すること。

静電気放電に対する措置を講ずること。

粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。

取扱い後はよく手を洗うこと。

この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

屋外又は換気の良い場所でだけ使用すること。

汚染された作業衣は作業場から出さないこと。

保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。

[応急措置]

皮膚に付着した場合：多量の水と石鹼で洗うこと。

皮膚(又は髪)に付着した場合：直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を水又はシャワーで洗うこと。

吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師の診察/手当てを受けること。

気分が悪いときは医師に連絡すること。

皮膚刺激又は発しん(疹)が生じた場合：医師の診察/手当てを受けること。

眼の刺激が続く場合：医師の診察/手当てを受けること。

汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯すること。

取り扱い後は、手を洗うこと。

[保管]

換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。

施錠して保管すること。

[廃棄]

内容物や容器を、国際/国/県都道府県/市町村の規則に従って廃棄すること。

GHS 分類に該当しない他の危険有害性

有害性：知見なし。

環境影響：知見なし。

物理的及び科学的危険性：可燃性がある。熱、火及び火炎で着火することがある。

重要な兆候：特になし。

想定される非常事態の概要：特になし。

国/地域情報：引火性液体

3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区別 : 混合物
化学名又は一般名 : アクリル樹脂塗料

成分	含有量(%)	CAS RN.	化管法 (PRTR)	安衛法 表示/通知対象物質
プロピレングリコールモノメチルエーテルアセテート	35～45	108-65-6	該当しない	該当しない
酸化チタン (IV)	10～20	13463-67-7	該当しない	表示/通知対象物質 政令番号第 191 号
メタクリル酸メチル	1%未満	80-62-6	該当しない	通知対象物質 政令番号第 557 号
フュームド無定形シリカ	0.1～3	112945-52-5	該当しない	該当しない
ココナッツオイルジエタノールアミン濃縮物	0.1～3	68603-42-9	該当しない	該当しない
ビス-(1,2,2,6,6-ペンタメチル-4-ピペリジル)セバケート	0.1～3	41556-26-7	該当しない	該当しない
ベンジルアルコール	0.1～3	100-51-6	該当しない	表示/通知対象物質 政令番号 第 530-4 号
ジエタノールアミン	1 未満	111-42-2	該当しない	通知対象物質 政令番号第 219 号
カーボンブラック	1 未満	1333-86-4	該当しない	通知対象物質 政令番号第 130 号

4. 応急措置

吸入した場合

呼吸が止まっている場合は、衣服をゆるめ呼吸気道を確保した上で人工呼吸を行う。

蒸気、ガスなどを吸い込んで、気分が悪くなった場合には、空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。気分が悪い時には、医師に連絡すること。

体を毛布等でおおい、保温して安静を保つ。

直ちに医師の手当を受ける。

被災者を直ちに新鮮な空気のある場所へ移動させる。

皮膚に付着した場合

汚染された衣類、靴などを速やかに脱ぎ捨てる。

汚染された衣類を取り除くこと。

外観に変化が見られたり、刺激・痛みがある場合、気分が悪い時には医師の診断を受けること。

外観に変化が見られたり、痛みが続く場合は直ちに医師の手当を受ける。

製品に触れた部分を直ちに水または微温湯を流しながら洗浄する。

石鹼を使ってよく落とす。

大量の水および石鹼または皮膚用の洗剤を使用して十分に洗い落とす。溶剤、シンナーは使用しないこと。

必要であれば衣類、靴などを切断する。

付着物を布にて素早く拭き取る。

眼に入った場合

清浄な水で最低 15 分間目を洗浄した後、直ちに眼科医の手当を受ける。

洗眼の際、まぶたを指でよく開いて、眼球、まぶたのすみずみまで水がよく行きわたるように洗浄する。

直ちに、医師に連絡すること。

直ちに大量の清浄な流水で 15 分以上洗う。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。まぶたの裏まで完全に洗うこと。

飲み込んだ場合

医師の指示による以外は無理に吐かせないこと。

誤って飲み込んだ場合には、安静にして直ちに医師の診断を受けること。

直ちに医師の処置を受ける。

被災者に意識のない場合は、口から何も与えてはならない。

必要に応じて、人工呼吸や酸素吸入を行う。

無理に吐かせてはならない。

嘔吐物は飲み込ませないこと。

急性症状及び遅発性症状の最も重要な兆候症状

特になし

応急措置をする者の保護に必要な注意事項

汚染された衣類や保護具を取り除く。

救助者が有害物質に触れたり、吸入したりしないよう適切な保護具を使用するなど注意する。

適切な保護具（保護メガネ、防塵マスク、手袋等）を着用する。換気を行う。

医師に対する特別な注意事項

特になし

5. 火災時の措置

適切な消火剤

炭酸ガス、泡、粉末

粉末消火薬剤、泡消火薬剤、二酸化炭素、砂

使ってはならない消火剤

水（棒状水、高圧水）

冷却の目的で霧状水は用いてもよいが、消火に棒状水を用いてはならない。

火災時の特定危険有害性

特になし。

特有の消火方法

移動可能な容器は、速やかに安全な場所に移す。

可燃性のものを周囲から素早く取り除く。

高温にさらされる密封容器は水をかけて冷却する。

指定の消火剤を使用すること。

周囲の設備等に散水して冷却する。

消火のための放水等により、環境に製品が流出しないよう適切な措置を行う。

消火作業は可能な限り風上から行う。

消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置

消火活動は風上より行う。

消火作業では、適切な保護具（手袋、眼鏡、マスク、給気式呼吸用保護具）を着用する。

適切な保護具（耐熱性着衣など）を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項・保護具及び緊急時措置

屋内の場合、処理が終わるまで十分に換気を行う。

作業の際には適切な保護具（手袋、保護マスク、エプロン、ゴーグル等）を着用する。

周辺を立ち入り禁止にして、関係者以外を近づけないようにして二次災害を防止する。

着火した場合に備えて、適切な消火器を準備する。

付近の着火源・高温体および付近の可燃物を素早く取り除く。

漏出時の処理を行う際には、必ずゴム手袋、保護眼鏡、保護衣、ろ過式呼吸用保護具、給気式呼吸用保護具等を着用する。

環境に対する注意事項

河川への排出により、環境への影響を起こさないように注意する。

流出した製品が河川や下水等に排出され、環境に影響を起こさないように注意する。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

乾燥砂、土、その他の不燃性のものに吸収させて回収する。大量の流出には盛土で囲って流出を防止する。

少量の場合には、乾燥砂、土、おがくず、ウエス等に吸収させて、密閉できる空容器に回収する。

衝撃、静電気にて火災が発生しないような材質の用具を用いて回収する。

大量の場合には、盛土で囲って流出を防止し、安全な場所に導いてから処理する。

付着物、廃棄物などは、関係法規に基づいて処置すること。

漏出物は、密閉できる容器に回収し、安全な場所に移す。

二次災害の防止策

火花を発生しない安全な用具を使用する。

付近の着火源となるものを速やかに除くとともに消火剤を準備する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

[技術的対策]

過去に、アレルギー症状を経験している人は取り扱わないこと。

換気のよい場所で取り扱う。

取扱いは、換気のよい場所で行う。

周辺での高温物、スパーク、火気の使用を禁止する。

周辺で火気、スパーク、高温物の使用を禁止する。

皮膚、粘膜、または着衣に触れたり、目に入らぬよう保護具を着用する。

皮膚、粘膜または着衣に触れたり、目に入らないようにする。

保護眼鏡、保護手袋等の適切な保護具を着用する。

容器はその都度密栓する。

漏れ、あふれ、飛散しないようにし、みだりに蒸気を発生させない。

[局所排気・全体排気]

特になし

[安全取扱注意事項]

炎、火花、高温体との接触を避ける。

機器類は防爆構造とし、設備は静電気対策を実施する。

取扱う場合は、局所排気内で取扱う。

[衛生対策]

作業後、手をよく洗い、うがいをしてから喫煙、飲食等をする。

保管

[技術的対策]

通風のよいところに保管する。

日光の直射を避ける。

[安全な保管条件]

火気、熱源から遠ざけて保管する。

火気厳禁。

直射日光を避け、換気のよい場所で、容器を密閉し保管する。

保証期限を過ぎた製品は速やかに廃棄する。

[安全な容器包装材料]

適切な容器包装材料

8. ばく露防止及び保護措置

濃度基準：ジエタノールアミン 8時間濃度基準値：1 mg/m³

管理濃度：設定されていない

許容濃度：

酸化チタン (IV)	4mg/m ³ (total Dust)	TWA	日本産業衛生学会
酸化チタン (IV)	10mg/m ³	TWA	ACGIH
メタクリル酸メチル	2ppm	TWA	日本産業衛生学会
メタクリル酸メチル	50ppm	TWA	ACGIH
メタクリル酸メチル	100ppm	STEL	ACGIH
フュームド無定形シリカ	8mg/m ³ (total Dust)	TWA	日本産業衛生学会
ベンジルアルコール	25mg/m ³	Ceiling limit	日本産業衛生学会
ジエタノールアミン	1mg/m ³	TWA	ACGIH
カーボンブラック	3mg/m ³	TWA	ACGIH
カーボンブラック	4mg/m ³ (total Dust)	TWA	日本産業衛生学会

設備対策

特になし。

保護具

- 呼吸用保護具 : 作業者がミストや上記にさらされる倍委、有機ガス用防毒マスクを着用する。
- 手の保護具 : 不浸透性の保護手袋を着用する（材質はブチルゴム、フッ素ゴム、LLDPE 製が望ましい）。
- 眼、顔面の保護具 : 必要に応じて保護メガネを着用すること。
保護眼鏡（サイドシールド付き保護メガネまたはゴーグル形保護メガネが望ましい）または防災面を着用する。

皮膚及び身体の保護具 : 取り扱う場合には、皮膚を直接曝さないような衣類を着けること。また化学薬品が浸透しない材料であることが望ましい。
保護衣および必要に応じて保護長靴、保護前掛けを着用する。

特別な注意事項

特になし。

9. 物理的及び化学的性質

物理的状态	: 液体
色	: ライトグレー
臭い	: 溶剤臭
融点/凝固点	: データなし
沸点又は初留点及び沸点範囲	: 145.8℃
可燃性	: データなし
爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界	: 下限界 1.5Vol% 上限界 7Vol%
引火点	: 40.6℃
自然発火点	: データなし
分解温度	: データなし
pH	: データなし
動粘性率	: データなし
溶解度	: データなし
n-オクタノール/水分配係数 (log 値)	: データなし
蒸気圧	: データなし
密度及び/又は相対密度	: 1.1g/cm ³
相対ガス密度	: データなし
粒子特性	: データなし

10. 安定性及び反応性

反応性	: 特になし
化学的安定性	: 保管の項目記載の保管条件で安定。
危険有害反応可能性	: 強酸、強アルカリと反応する恐れがある。 有機物であるため、酸化性物質と接触すると、発火、爆発の危険性がある。
避けるべき条件	: 直射日光、炎、火花、高温体との接触を避ける。
混触危険物質	: 特になし
危険有害な分解生成物	: 特になし

11. 有害性情報

プロピレングリコールモノメチルエーテルアセテート	> 8,532mg/kg	経口-雌ラット (LD50)	SIDS
プロピレングリコールモノメチルエーテルアセテート	> 10,000mg/kg	経口-雄ラット (LD50)	SIDS
プロピレングリコールモノメチルエーテルアセテート	> 5,000mg/kg	経皮ラビット (LD50)	SIDS

プロピレングリコールモノ メチルエーテルアセテート	> 19.82mg/L-4hr	吸入ラット (LD50)	SIDS
酸化チタン (IV)	> 2,000mg/kg	経口ラット (LD50)	SIDS
酸化チタン (IV)	> 5,000mg/kg	経口ラット (LD50)	SIDS
酸化チタン (IV)	> 10,000mg/kg	経口ラット (LD50)	HSDB
酸化チタン (IV)	> 12,000mg/kg	経口ラット (LD50)	環境省リスク評価
酸化チタン (IV)	> 20,000mg/kg	経口ラット (LD50)	環境省リスク評価
酸化チタン (IV)	> 10,000mg/kg	経皮モルモット (LD50)	HSDB
酸化チタン (IV)	> 5.09mg/l	吸入ラット (LC50)	SIDS
メタクリル酸メチル	7,800mg/kg	経口ラット (LD50)	ACGIH
メタクリル酸メチル	7,900mg/kg	経口ラット (LD50)	ECETOC
メタクリル酸メチル	8,500mg/kg	経口ラット (LD50)	ECETOC
メタクリル酸メチル	9,400mg/kg	経口ラット (LD50)	ECETOC
メタクリル酸メチル	> 5,000mg/kg	経皮ラビット (LD50)	EU-RAR
メタクリル酸メチル	7,093ppm	吸入ラット (LC50)	ACGIH
フュームド無定型シリカ	> 5,000mg/kg	経口ラット (LD50)	提供会社 MSDS
フュームド無定型シリカ	> 5,000mg/kg	経皮ラビット (LD50)	提供会社 MSDS
ココナッツオイルジエタノ ールアミン濃縮物	> 5,000mg/kg	経口ラット (LD50)	HSDB
ココナッツオイルジエタノ ールアミン濃縮物	12,200mg/kg	経口ラット (LD50)	HSDB
ココナッツオイルジエタノ ールアミン濃縮物	> 2,000mg/kg	経皮ラビット (LD50)	HSDB
ビス- (1, 2, 2, 6, 6-ペンタメ チル-4-ピペリジル) セバケ ート	2,369-3,920mg/kg	経口ラット (LD50)	ICUCLID
ベンジルアルコール	1,200mg/kg	経口ラット (LD50)	NITE 総合検索
ベンジルアルコール	1,230mg/kg	経口ラット (LD50)	環境省リスク評価
ベンジルアルコール	1,600mg/kg	経口ラット (LD50)	NITE 総合検索
ベンジルアルコール	1,610mg/kg	経口ラット (LD50)	PATY
ベンジルアルコール	1,660mg/kg	経口ラット (LD50)	PATY
ベンジルアルコール	2,080-2,100mg/kg	経口ラット (LD50)	PATY
ベンジルアルコール	3,100mg/kg	経口ラット (LD50)	PATY
ベンジルアルコール	2,000mg/kg	経皮ラビット (LD50)	環境省リスク評価
ベンジルアルコール	> 4.178mg/L-4hr	吸入ラット (LC50)	SIDS
ジエタノールアミン	780mg/kg	経口ラット (LD50)	SIDS
ジエタノールアミン	878mg/kg	経口ラット (LD50)	SIDS
ジエタノールアミン	1,600mg/kg	経口ラット (LD50)	SIDS
ジエタノールアミン	1,820mg/kg	経口ラット (LD50)	SIDS
ジエタノールアミン	2,000mg/kg	経口ラット (LD50)	SIDS
ジエタノールアミン	2,300mg/kg	経口ラット (LD50)	SIDS
ジエタノールアミン	2,370mg/kg	経口ラット (LD50)	SIDS
ジエタノールアミン	2,830mg/kg	経口ラット (LD50)	PATY

ジエタノールアミン	3,460mg/kg	経口ラット (LD50)	SIDS
ジエタノールアミン	3,540mg/kg	経口ラット (LD50)	SIDS
ジエタノールアミン	12,760mg/kg	経口ラット (LD50)	SIDS
ジエタノールアミン	12,100- 13,100mg/kg	経皮ラビット (LD50)	ACGIH
ジエタノールアミン	13,000mg/kg	経皮ラビット (LD50)	SIDS
ジエタノールアミン	3.30mg/L-4hr	吸入ラット (LC50)	ACGIH
カーボンブラック	> 8,000mg/kg	経口ラット (LD50)	SIDS
カーボンブラック	> 10,000mg/kg	経口ラット (LD50)	SIDS
カーボンブラック	> 3,000mg/kg	吸入ラット (LC50)	RTECS

皮膚腐食性／刺激性	: データなし
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	: データなし
呼吸器感作性又は皮膚感作性	: データなし
生殖細胞変異原性	: データなし
発がん性	: データなし
生殖毒性	: データなし
特定標的臓器毒性 (単回ばく露)	: データなし
特定標的臓器毒性 (反復ばく露)	: データなし
誤えん有害性	: データなし

12. 環境有害情報

生態毒性

魚類

プロピレングリコールモノメチルエーテルアセテート	> 4.178mg/L-96hr	ヒメダカ	環境省生態影響試験
酸化チタン (IV)	> 100mg/L-96hr	ヒメダカ	SIDS
フュームド無定型シリカ	> 10,000mg/L-96hr	ゼブラフィッシュ	提供会社 SDS
ビス- (1, 2, 2, 6, 6-ペンタメチル-4-ピペリジル) セバケート	0.97mg/L-96hr	ブルーギル	IUCLID
ベンジルアルコール	10mg/L-96hr	ブルーギル	環境省リスク評価
カーボンブラック	> 1,000mg/L-96hr	ゼブラフィッシュ	SIDS

甲殻類

プロピレングリコールモノメチルエーテルアセテート	370mg/L-48hr	オオミジンコ	環境省生態影響試験
酸化チタン (IV)	> 100mg/L-48hr	オオミジンコ	SIDS
メタクリル酸メチル	48mg/L-48hr	オオミジンコ	EU-RAR
フュームド無定型シリカ	> 1,000mg/L-24hr	オオミジンコ	提供会社 SDS
ビス- (1, 2, 2, 6, 6-ペンタメチル-4-ピペリジル) セ	20mg/L-24hr	ミジンコ	IUCLID

バケート			
ベンジルアルコール	2.15mg/L-48hr	ミジンコ	AQUIRE
カーボンブラック	> 5,600mg/L-24hr	オオミジンコ	SIDS

藻類

プロピレングリコールモノメチルエーテルアセテート	> 1,000mg/L-72hr	緑藻	環境省生態影響試験
酸化チタン (IV)	> 100mg/L-72hr	緑藻	SIDS
カーボンブラック	> 10,000mg/L-72hr	緑藻	SIDS

残留性／分解性	: データなし
生体蓄積性	: データなし
土壌中の移動性	: データなし
オゾン層への有害性	: データなし
他の有害影響	製品 漏洩、廃棄の際には、環境に影響を与える恐れがあるので、取り扱いに注意する。特に、製品や洗浄水が、地面、川や排水溝に流れないように対処すること。

1 3. 廃棄上の注意

残余廃棄物	: 廃棄する場合、都道府県知事の許可を受けた専門の産業廃棄物の収集運搬業者や処理業者と契約し、廃棄物処理法（廃棄物の処理及び清掃に関する法律）及び関係法規、法令を遵守して、適正に処理する。
汚染容器および包装	: 空きの汚染容器および包装を廃棄する場合、内容物を除去した後に、都道府県知事の許可を受けた専門の産業廃棄物の収集運搬業者や処理業者と契約し、廃棄物処理法（廃棄物の処理及び清掃に関する法律）及び関係法規、法令を遵守して、適正に処理する。

1 4. 輸送上の注意

国連番号	: 3 : 引火性液体
品名 (国連輸送名)	: 1263
国連分類	: PAINT or PAINT RELATED MATERIAL
容器等級	: III
海洋汚染物質	: 情報なし
MARPOL73/78 附属書 II 及び IBC コードによるばら積輸送される液体物質	: 情報なし
輸送又は輸送手段に関する特別の安全対策	: 特になし
国内規則	
陸上輸送	: 消防法、労働安全衛生法等に定められている運送方法に従う。
海上輸送	: 船舶安全法に定められている運送方法に従う。
航空輸送	: 航空法に定められている運送方法に従う。
輸送の特定安全対策及び条件	: 輸送前に容器の破損、腐食、漏れ等がないことを確認する。密栓してあることを確認する。転倒、落下、破損がないように積み込み、荷崩れの防止を確実にを行う。火気厳禁。

15. 適用法令

化管法 (PRTR)	:	該当しない
安衛法		
危険物	:	引火性のもの
特化則	:	該当しない
有機則	:	該当しない
法57条 表示物質	:	プロピレングリコールモノメチルエーテルアセテート (2026.04.01より施行) 酸化チタン (IV) ココナッツオイル ジエタノールアミン濃縮物 (2026.04.01より施行) ベンジルアルコール
法57条の2 通知対象物質	:	プロピレングリコールモノメチルエーテルアセテート (2026.04.01より施行) 酸化チタン (IV) メタクリル酸メチル ココナッツオイル ジエタノールアミン濃縮物 (2026.04.01より施行) ベンジルアルコール ジエタノールアミン カーボンブラック
安衛則577条の2第3項: がん原性物質	:	該当なし
安衛則594条の2 皮膚等障害化学物質	:	皮膚刺激性有害物質 ベンジルアルコール 皮膚刺激性有害物質 ベンジルアルコール
毒劇法	:	該当しない
消防法	:	第4類第2石油類・非水溶性液体
化審法	:	優先評価化学物質 ココナッツオイル ジエタノールアミン濃縮物、ジエタノールアミン
船舶安全法	:	引火性液体類
航空法	:	引火性液体
その他法令	:	
(危険物船舶運送及び貯蔵規則など)		
海洋汚染防止法	:	プロピレングリコールモノメチルエーテルアセテート (有害液体物質 Z 類) ベンジルアルコール (有害液体物質 Y 類) ジエタノールアミン (有害液体物質 Y 類) 酸化チタン (IV) (有害液体物質 Z 類)
大気汚染防止法	:	メタクリル酸メチル (有害大気汚染物質)

16. その他の情報

参考資料 JIS Z 7252 (2019)

JIS Z 7253 (2019)

GHS 改定7版 (2017)

独立行政法人 製品評価技術基盤機構 化学物質総合情報提供システム

各原料の安全データシート

実務者のための化学物質法規制便覧2020版 (化学工業日報社)

本安全データシート (SDS) は、作成日又は改定日までに弊社が入手できた資料、情報に基づいて作成しておりますが、新しい知見又は法規制の変更等により改訂されることがあります。また、SDS中の注意事項は推奨用途を対象としたものですが、その内容を保証するものではありません。